



坂手町廃材置場火災について問う



答 県に対しても徹底指導を依頼する

議員 坂手町の通称畜産団地内にある古物業「立東商事」の廃材置場で火災が発生し、これにより地域に与える影響は、大変大きなものがあるのではないかと。県からの廃材置き場の許可や行政指導について、我々市民が知らされていなかったことは問題である。この件について、県の指導が甘かったのではないかと考

議員 指導を行ってきた。9月19日付けで提出された改善計画書には7カ月半かけて保管されている在庫を処理する旨が記載されており、5月22日には県と当市との合同で立入検査を実施、改善状況の確認を予定していた。

議員 鎮火後に人的・農業・畜産業に対する被害や、土壌汚染も考えられると思うがどうか。

生活環境課長 土壌検査に関しては、基準内であると報告を受けている。

議員 この火災を契機に行政の権限をもって、徹底した基準に合った指導をこれからもお願いしたい。防災先進都市として、防災に取り組んでいる当市だからこそ徹底した指導が大事である。

市長 市としても、再度このような災害がないよう、徹底指導を改めて県にお願いしていきたい。

産業振興部長 使用済み家電については、昨年4月1日に廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正により、それらを保管する事業者は県への届け出や基準に適合した保管を行う旨の規制が強化された。これに伴い県は、昨年8月20日の立入検査時において、使用済み家電が約10メートルの高さに保管されていたことから、8月28日付で改善計画書の提出を求め、11月5日には改めて保管を停止し改善を求めるなどの



教職員の教育現場改善対策として、事務的業務補助職員を採用してはどうか



答 児童生徒に向き合う時間の確保という視点で取り組みたい

議員 教職員が児童生徒の成長を実感できる時間の確保が喫緊の課題と考えるが、学校の教育現場の現状をどう認識しているか。

議員 教職員のメンタルヘルス対策について尋ねる。

教育委員会教育長 業務内容としては、教材研究、採点事務、学校行事の準備、部活動の指導、児童生徒、保護者への相談対応としての個別面談や家庭訪問等が挙げられる。部活動に関しては、昨年度から活動平均時間等も含めて、明確に指導方針を示している。また、本年度4月の時間外の1校当たりの平均相談対応件数は、小学校が22・5件、中学校が74・2件となっている。

議員 常総市の部活動指導の詳細を尋ねる。

指導課長 本年度4月の時間外における部活動の平均指導時間の現状は、平日は1・5時間、休日は3・5時間となっている。平日は2

議員 教育現場環境改善の一つとして、教職員への事務的業務のサポート拡充をお願いしたい。

議員 教育現場環境改善の一つとして、教職員への事務的業務のサポート拡充をお願いしたい。